参考資料No.4

今後の進め方について(予定)

《 検討会の開催は、6回程度を予定 》

第1回(12月7日): 近年の気象や稲作技術と水稲単収との関係

第2回(1月26日):温暖化が水稲生産に与える影響

第3回(3月2日):北海道と九州の生産状況

第4回(5月30日): 今後の平年収量への反映のあり方(たたき台) の提起

温暖化に伴う最近の気象変化と米生産への影響

(検討会におけるこれまでの議論)

今後の平年収量への反映のあり方【温暖化の影響】(たたき台)

第5回(6月22日予定):検討会としての中間的まとめ

温暖化に伴う最近の気象変化と米生産への影響(最終版) 今後の平年収量への反映のあり方【温暖化の影響】(案)

・・・ 平成19年産の作況を見極め、検証

第6回(秋以降): 平成20年産以降の平年収量への反映の あり方を決定